

おいでよ房総学

日本最古のお坊さんの大学「飯高檀林」をテーマに、市観光ガイドが実際に飯高檀林跡を案内しながら講座を行います。受講を希望する人は左記までお問い合わせください。

日時：3月22日(土) 13時30分～14時30分 会場：飯高檀林跡(13時5分に八日市場駅に集合し、バスで移動) 講師：市観光ガイド・勝又康之氏 募集人数：40人

申問 JR東日本千葉支社営業部 販売部 ☎043・284・6732(土・休日を除く10時～12時30分、13時30分～16時)

アンケート調査にご協力を

市では、平成27年度から29年度を計画期間とする「第6期匝瑳市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定を進めています。この計画は、介護・福祉サービスを総合的かつ一体的に提供するため、また、高齢化社会を共に支え合う地域づくりのための指針となるもので、3年に1回策定します。計画の策定に当たり、高齢者の実態やニーズ、地域課題などを的確に把握するため、65歳以上の人を対象としてアンケート調査「日常生活圏域ニーズ調査」を実施しています。介護予防事業対象者

の把握も兼ねた調査ですので、ぜひご協力ください。

申問 高齢者支援課介護保険班 ☎73・0033

表彰

◆千葉県国民健康保険等功勞者表彰

▽千葉県国民健康保険団体連合会理事長感謝状

林 眞示(春海)

布施 保(飯高)

◆産業廃棄物関係事業功勞者表彰(不法投棄監視員の部)

▽千葉県環境生活部長感謝状

鈴木 健弘(堀川)

寄付 (2万円以上)

●社会福祉協議会へ

- 辻香織様より (災害救護積立金として) …35,000円
- 日蓮宗千葉県東部宗務所様より (災害救護積立金として) …50,000円
- らーめん華小屋様より (16周年イベントの売り上げ) …50,900円

問 若林 ☎67-5965

文芸コーナー

短歌

土屋耕一 推薦

年賀にて孫ら集いて一同の今年の抱負に席もりあがる
八日市場イ 川手 芳

飯倉台 多部田佐智子

うつすらと雪化粧した朝の庭陽に照らされて淡く消えゆく
堀川 山本 伸子

長谷 宇野とし子

水ぬるむ池のほとりの猫柳銀の花穂に朝日のまぶし

八日市場イ 木島 仁美

寒さにも負けず一叢咲きさかるアロエは朱色の花をかかげり
鮫鱈を吊し切りする若者は大音響のロック聴きふつ

春海 浜野 隆志

會つことの無き父眠るフィリピン娘の慰霊の旅こころ切なし

高野 土屋 静枝

春告げて庭に香に立つ蠟梅を愛てたりき息よ逝きて三年か

栢田 小川 知至

川口 城司 推薦

雪降りし朝バイクの音のして配達の新感謝し読みぬ

野手 大木 政子

席に着き最後の会となる今日の背筋伸ばしてカメラに向かふ

野手 伊橋 良子

纏ひたるカーデイガンの裾裏に母の名いまだ薄れずありぬ

今泉 稲葉 雪子

早春の砂浜に波這ひあがる

八日市場ハ 西野 棠雨

春浅しごつんごつんと船溜り

八日市場ハ 大川 宣子

俳句

八木 佐久司 推薦

八日市場ハ 西野 棠雨

八日市場ハ 大川 宣子

新田の碑

飯倉新田を歩く

市内には飯塚新田、内山新田、金原新田など「新田」と呼ばれる集落がいくつもあり、現在の大字は、1591年に徳川家康によって着手された「天正検地」によって村域が定まった江戸時代の村が基になっています。市内にわずかに残る天正検地帳から、ほとんどの村むらがこの時期、



飯倉新田の成り立ちを記す新田の碑

半兵衛は、上州新町村（現在の群馬県桐生市）生まれで、代官としての

420年ほど前の1590年代に成立したと考えられます。その後低湿地の沼池などが新田に干拓され、人家ができて「新田集落」となりました。飯倉新田は、1基の石碑によって成り立ちを知ることができます。現在飯倉新田集会所の立つ場所に数基の石仏や石碑がまつられています。その中に「開山 良無居士」と書かれた石碑があります。碑の左右両面に刻まれた文字から、次のようなことが分かります。周辺の新田の干拓が進み、幕府から派遣された代官の小林半兵衛によって検地が行われ1693年3月に屋敷割、つまり民家の敷地が決められました。これをもって320年ほど前に飯倉新田集落が誕生したことになります。

役目を終えた後、この地で出家し僧侶となり修善院という寺を開いたのでしょう。1698年11月25日に亡くなり、三十三回忌供養のため1730年霜月（11月）に「施主新田中」、つまり飯倉新田の人たちが施主となってこの石碑を立てたのでした。

修善院は1795年の記録に記載はあるものの、「良無居士」以外の墓石が見当たらないので、無住の時代が続いたのでしょうか。

寺跡とみられる集会所敷地内にある石宮などには、「飯倉村新田」「当邑新田中」「砂子」など刻まれ、集落が一体で活動したことがわかります。明治3（1870）年飯倉新田の人たちは、「家族残らず、永世神葬祭つかまつりたく」と当時の県庁に「神葬祭願い」を提出し、同7年に亡くなった人を神葬祭で埋葬したそうです。

写真撮影のため集会場に行きましたが、「新田の碑」は残念ながら倒れていました。これは地域の歩みを伝える貴重な石碑なのです。

（元 市職員・依知川雅一）
関 秘書課広報広聴班

☎ 73・0080

力作 募集

あて先：匠 市秘書課広報広聴班

☎ 28912198

匠 市八日市場 八793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114

待春の息をひそめて川流る 内山 椿 和枝
 梅日和天守ささえる野面積み 長谷 宇野とし子
 秋吉台野焼きの漢風を読み 八日市場口 高安せい子
 畦焼きの匂ひの消えぬ野良着かな 上谷中 大田三樹夫
 松籟と湯音の茶室春はじめ 春海 浜野 隆志
 炎が風を風が炎を呼び野火走る 登戸 伊藤 さく

川柳

登校児寒の農道まっしぐら 栢田 伊藤 定子
 枯草の足にやさしくまつわれる 今泉 野仲 妙子
 窓々を開けて初日を招じけり 栢田 石田 健

高梨果宝 推薦

肝胆を照らし飲んでる美味しい酒 八日市場イ 鈴木十世志
 招かれてどれを着ようか披露宴 八日市場ホ 菱木 静枝
 春を待つ友へウインク露の臺 長谷 石毛惣一郎
 ほんわかと梅咲きかおり春間近 東小笹 江波戸京子
 全快で退院すると言う知らせ 木積 佐久間美智子
 受話器取る耳に赤子の呱呱の声 飯塚 鈴木ツネ子
 世界中朗報を待つソチ五輪 八日市場イ 常世田やす子
 血と汗をソチで示した心技体 飯高 松野 敏昭

川口城司 推薦

大寒でも梅一輪も耐えている 川辺 及川 利道